

地域計画

策定年月日	令和 7 年 3 月 31 日
更新年月日	令和 年 月 日 ()
目標年度	令和 11 年度
市町村名 (市町村コード)	須賀川市 (07207)
地域名 (地域内農業集落名)	袋田 (袋田 地区)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	150.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	135.4 ha
② 田の面積	119.3 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	30.8 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	66.6 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	52.3 ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

袋田地区では、水稻、水稻+きゅうり経営の個人経営者が中心であり、新たな担い手の確保が課題となっている。

また、小さい面積の農地は耕作条件が悪いため、農地の集積を進めるなどの耕作条件改善に向けた取り組みが必要となっている。袋田地区は基盤整備未実施であり、小区画の圃場が多い。

農機具等の維持管理や機械更新にコストがかかり、経営を圧迫している。

物価高騰によるコストの増加、収入が不安定などの理由により、農家をやりたい、継ぎたいと考える若手が少ない。

多面的機能支払交付金を活用した農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等を共同作業で実施している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・現状、各農業者の経営規模を維持しながら農地を管理し、農用地利用改善組合を中心に農地の集約を進める。
- ・担い手、労働力を確保していくため、個人経営ではなく、集落営農や、法人化等、組織化を検討する。
- ・地域の条件に合う、優良品種や高収益作物の導入を地域として検討していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現状、各農業者の経営規模を維持しながら農地を管理していく。 農用地利用改善団体を中心に農地の集約を進め、ライスセンターの設立を目標に取り組む。また、更なる農地の利活用の改善を目指し、圃場整備に向けた話し合いを進めていく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	37.52	%	将来の目標とする集積率 72.40 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農用地を集団化させ、担い手の作業効率を向上させる。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
耕作条件の良い圃場で耕作できるように、農地中間管理事業等を活用し農用地の集積を図り、次世代にとって農業を行いやすい環境を整える。 地域の農業を担う者への農地の集積、集団化を図っていく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域の農地所有者、農業の廃業や経営転換をする方、また、分散作圃を解消するため利用権の交換を考えている方は、農地中間管理機構に貸し付けていくこととする。
(3)基盤整備事業への取組
基盤整備の実施に向け、話し合いを進め、農用地の大区画化等に取り組む、地域の中心的な担い手が集団化し、耕作しやすい農地を確保する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から、様々な経営体を集め、地域の担い手として育成していくため、市及びJAと連携し、新規参入しやすい環境づくりをする。若い担い手の確保のため、新規就農者、農短大、農業高校との連携を強化する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
作業の効率化が期待できる作業はJA等に委託する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☒ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等
☒ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】
①地域による鳥獣被害対策の集落点検マップ(侵入防止柵や檻の設置状況、放置果樹や目撃・被害発生場所等)づくりや、連絡網の整備や新たな捕獲人材を募集し、地域で育成していく。
②有機・減農薬・減化学肥料の取組みを検討し、農作物の付加価値を高め、販売所得向上につなげる。
③担い手の減少、高齢化が見込まれる中、省力技術・労働負担軽減技術として、補助事業を活用し設備導入していく。
④畑地化・輸出・・・販路拡大策の一つとして検討する。
⑤販売単価の高い果樹や野菜などの品目の導入する。また、既存の品目については、補助事業を活用し、生産安定につながる施設化や設備導入を図る。
⑥燃料・資源作物等・・・遊休農地や需給調整に取り組む水田に燃料・資源作物等の導入を検討・推進する。
⑦作物作付けの困難なほ場においては、遊休化や荒廃防止のため、植林や永年性作物の作付けを検討し、保全管理を行う。 多面的機能支払交付金等を活用し、農地維持や地域資源の保全管理を地域共同で実施する。
⑧担い手の営農や農業を担う者の利用状況などを考慮の上、補助事業を活用し、出荷・調製施設を整備し、農業用施設の集約化を進める。
⑨耕畜連携・・・飼料作物を生産し、家畜排せつ由来のたい肥を利用することで資源循環を推進検討する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	17経営体		56.3 ha	0 ha		108.6 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	夢みなみ農業協同組合	土壌分析、水稻育苗、種子消毒(温湯消毒)、ドローン防除、乾燥、調製、ラッピング、選別、選果、開葯等	水稻、野菜、果樹、花卉、WCS等
2	(株)ドリームファームすかがわ岩瀬	水稻作業全般	水稻
3	(公財)須賀川市農業公社	大豆・ナタネ・そば作付全般	大豆、ナタネ、そば等
3	(株)新須賀川農産	水稻作業全般、大豆作業全般、そば作業全般	水稻、大豆、そば

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

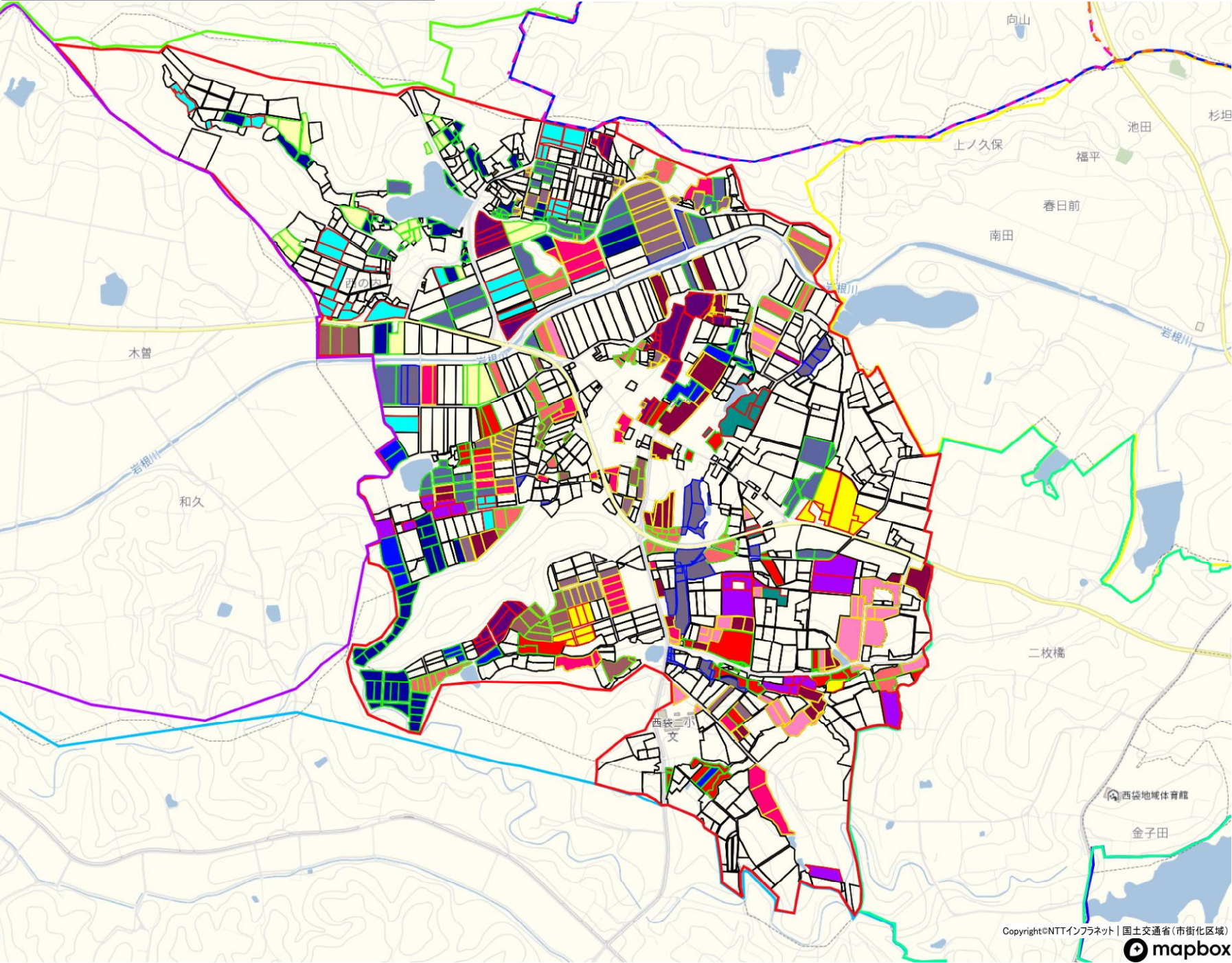
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 11 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1 認農	インターネット の利用による 関係者以外の 不特定多数に 対して情報を提 供する場合は、 氏名等は非公 開	水稻・野菜	3.71 ha	ha	水稻・野菜	7.63 ha	ha	1	
2 認農		水稻・野菜	2.20 ha	ha	水稻・野菜	2.20 ha	ha	2	
3 認農		水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	5.87 ha	ha	水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	12.58 ha	ha	3	
4 認農		水稻・露地きゅうり	2.53 ha	ha	水稻・露地きゅうり	3.49 ha	ha	4	
5 認農		水稻・露地きゅうり	4.27 ha	ha	水稻・露地きゅうり	6.81 ha	ha	5	
6 認農		水稻	3.35 ha	ha	水稻	9.34 ha	ha	6	
7 認農		水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	2.37 ha	ha	水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	14.75 ha	ha	7	
8 認農		水稻・露地きゅうり	3.72 ha	ha	水稻・露地きゅうり	5.13 ha	ha	8	
9 認農		水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	3.69 ha	ha	水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	10.01 ha	ha	9	
10 認農		水稻・野菜	3.70 ha	ha	水稻・野菜	3.70 ha	ha	10	
11 認農		水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	3.43 ha	ha	水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	3.98 ha	ha	11	
12 認農		水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	1.98 ha	ha	水稻・露地きゅうり・施設きゅうり	2.11 ha	ha	12	
13 利用者		水稻	3.04 ha	ha	水稻	8.14 ha	ha	13	
14 認農		水稻・野菜	3.05 ha	ha	水稻・野菜	3.05 ha	ha	14	
15 認農		水稻・花卉	3.85 ha	ha	水稻・花卉	5.02 ha	ha	15	
16 認農		水稻・露地きゅうり・梨	4.42 ha	ha	水稻・露地きゅうり・梨	9.57 ha	ha	16	
17 認農法人		水稻・大豆	1.12 ha	ha	水稻・大豆	1.12 ha	ha	17	
計	17		56.30 ha	0 ha		108.63 ha	0 ha		

袋田地区 地域計画 目標地図



目標地図(素案)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----

白地 今後検討する農地